

REFEREE NEWS

公益社団法人千葉県サッカー協会審判委員会



April 2017

年4回発行(1, 4, 7, 10月)

～ 2017年度に向けて ～

(公社)千葉県サッカー協会 審判委員長 山岸 佐知子

春の日差しが心地よく、サッカーを楽しむには良い季節となりました。皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて今年度、審判委員会では組織編成改革を行い、より皆さまの活動が充実できるような事業を展開してまいります。社会人1部リーグへのアセッサー派遣やU18リーグへのアセッサー派遣(一部の試合)、また各レベルに応じたレフェリースクールを開催を計画しております。現場での指導を通じて皆さまの日頃の活動に新たな発見をもたらし、審判という立場からサッカーに関わることがより楽しいと感じていただければ、審判委員会一丸となって尽力してまいります。

審判員のレベルの向上は、サッカー発展の縁の下の力持ちになると考えます。千葉県は日本でも屈指のサッカーどころです。派遣審判員のみならず、帯同審判員の方々もその一端を担っています。是非、千葉県のサッカー発展のためにご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



永年表彰者のお知らせ (敬称略)

20年 : 大西 正一、高橋 一、金子 秀之、三好 正次、榎本 清之、小林 隆子、大日向 明知雄
30年 : 青木 譲、住沢 武美

なお、上記の皆様表彰式を5月13日(土)15:15より船橋市中央公民館(船橋駅南口より徒歩5分)第2集会室にて行います。祝福のためにご臨席を希望される方は、ぜひお越しください。

昇級審査合格者のお知らせ (敬称略)

昇級、おめでとうございます!

フットサル2級インストラクター : 金子 一博



目次			
2017年度に向けて	1	地域で頑張っています!	6~7
永年表彰者および表彰式のお知らせ	1	強化部より	7~8
昇級審査合格者のお知らせ	1	ウッシーのフィットネスコラム	9
2017-18年度 役員紹介	2~3	2017年度新規取得講習会のお知らせ	10
決勝審判員表彰 ~第1種選手権大会~	4~5	派遣審判員緊急時の連絡体制について	11
開幕前研修会レポート	5	審判員傷害保険について	12~

～ 2017-18年度 審判委員会 役員紹介 ～

委員長	副委員長	副委員長
 山岸 佐知子	 大石 康	 五十嵐 泰之

※ 太字は新任

部署と主な業務内容	部長	副部長	メンバー (順不同)
サッカー統括部 ～派遣審判員のカテゴリ検討や、 アセッサー派遣を行います～	 並木 克之		木原 裕之、中村 敦、 堀川 栄多、宍浦 智子、 野崎 克哉、河合 英治
普及部 ～新規/更新講習会や 昇級審査の運営を行います～	 榊原 晴彦	実方 洋一	高須賀 清司、稲葉 太郎、 篠塚 泉、真殿 定幸、 高萩 守、都間 雅彦、 矢作 政美、山下 良之、 奥間 崇広
育成部 ～審判員育成のための研修会を行います～	 木原 裕之	2級担当： 木原 裕之	村上 勝則、柿沼 輝信、 池田 浩康
		3級担当： 今 武司	真殿 定幸、武石 智之、 山崎 久
		U18担当： 右田 智也	大石 康、清水 賢一郎、 大川 直也
強化部 ～強化審判員の指導を行います～	 堀川 栄多	牛尾 真一郎	
女子部 ～女性審判員の発掘、育成、 指導を行います～	 宍浦 智子		吉田 伸子、松岡 恵美子、 遠藤 かおり、谷口 収正、 竹内 真理、彦坂 由樹子、 千葉 恵美、池田 朋代、 大橋 明子

<p>フットサル&ビーチサッカー部</p> <p>～フットサルやビーチサッカーに 関する事全般を担当します～</p>	 <p>金子 一博</p>	<p>遠藤 光男</p>	<p>五十川 和也、呉羽 忠彦、 櫻田 雅裕</p>
<p>インストラクター部</p> <p>～インストラクターの育成、 講習会等への派遣を行います～</p>	 <p>中村 敦</p>	<p>岡田 滋 高橋 勲</p>	<p>山中 吉一、稲葉 太郎、 右田 智也、栗澤 淳一、 高須賀 清司、吉田 伸子、 遠藤 かおり</p>
<p>割当部</p> <p>～試合に派遣する審判の 割当業務を行います～</p>	 <p>野崎 克哉</p>		<p>長谷川 鉄哉、野口 豪志、 曾我 文宏、木川 綾</p>
<p>フィットネス部</p> <p>～審判員のフィットネス向上のための 指導を行います～</p>	 <p>牛尾 眞一郎</p>		
<p>財務部</p> <p>～審判委員会の予算管理を行います～</p>	 <p>櫻田 雅裕</p>		
<p>総務部</p> <p>～広報、保険、その他 ほかの部に属さない業務を行います～</p>	 <p>菅原 英雄</p>		<p>長谷川 鉄哉、唐崎 敦好、 伊藤 欽一、染田 洋、 金子 秀之、木川 綾、 村上 匡、太田 光俊</p>

一種委員会代表	神山 史朗	四種委員会代表	並木 克之
二種委員会代表	河合 英治	女子委員会代表	峰岡 洋平
三種委員会代表	土屋 剛	フットサル委員会代表	浅野 清春

千葉県第1種サッカー選手権大会 決勝戦

2017年2月26日(日) 13:00 kickoff 姉崎サッカー場

江戸川大学 0(0-0、0-0)0 城西国際大学

(PK5-4)

R:金次 雄之介氏 A1:松田 卓磨氏 A2:森田 秀一氏 4th:新田 孝之氏 (文中敬称略)



(左から 森田氏、新田氏、金次氏、松田氏)

Q.決勝審判員表彰が初めての方は??

金次: (森田さんに)初めてでしょ?

森田: いや、1度金次さんと一緒に組んで表彰されています(笑)

金次: そうだったっけ(笑)? 忘れてた。すみません…。

新田: 私は初めてだったので嬉しかったです。このような素晴らしい試合ができたのも日頃、皆様のアドバイスやご指導のお陰であると感謝しております。本当に有難うございます。

Q.初めての決勝はいかがでしたか?

新田: 両チームともベンチマナーが良かったのでありがたいと思いました。しかし、4th審判員としては赤点のようでした。次回同じことを決して繰り返さないよう反省内容をマイノートにまとめ再確認できるようにしました。

Q.今は試合が少ない時期ですが、皆さんどのように過ごしていますか?

金次: あまりオフを作らないようにしています。試合が多い時期は木曜日にピークを持ってトレーニングを行っていますが、少しこの時期はそのピークをズラしています。

松田: 高強度のトレーニングをオンシーズンには平均して週1~2日行いますが、それをオフシーズンには3~4日に増やしたりしています。

森田: ジムには月から金曜日まで行っていますが、それとは別に火水木は走っています。通年通して特に変わらないペースで行っています。

新田: 息子が卒業したクラブチーム、高校や他県の知り合いにお願いしてトレーニングマッチをやらせてもらったりしています。

Q.なぜ、頑張れるのですか?

金次: 自分では頑張っているとは思っていません。“やらなきゃいけないもの”という感じですね。

松田: 自分の中のビジョンがあるからですかね。何年か先に“こうなっていたい”“このステージにいたい”というものがあるからです。

森田: 自分はスポーツが好きなので。動くこと自体が好きなので、夜のジムも好きなんです。

新田: 興味があり楽しいからです。

Q.今日の試合を通して、一番印象にあること、またお互いに伝えたい事があれば

金次： 松田さんに何度かファウルサポートをしてもらいました。

松田： “アシスタント”レフェリーですから、レフェリーにとって必要なアシストをする、副審としてやるべきことをしたまでです。

森田： 自分がレフェリーに入っていたらどこを見てサポートしてほしいかを1試合通してずっと考えていました。金次さんと組める機会はそうそうないので、この試合から学び取れるものを絶対に得ようと取り組んでいました。僕にはまだ多くのものが足りないなので、それを認識し先輩方の背中に追いつかれるように取り組んでいきたいと思っています。

新田： 4人が共通意識で仲間(家族?)として試合に臨み、試合中サポートし合い、また試合後皆で次の試合にいかせられるよう意見交換をしていくことだと思っています。

Q.今年度の抱負は？

金次： 頑張ります！

森田： 去年は4月から活動ができなかったので、1年通して活動が継続できるようにしたいです。

松田： 選手のために、サッカーのために、もっとサッカー競技を理解する。その先に何か見えてくるものがあるはずです。

新田： 例え、各カテゴリーのトレーニングマッチであっても選手は真剣です。1試合、1試合精一杯審判に取り組んでいきます。今後も皆様からのいままで以上のご指導をお願いします。

～ 2017シーズン開幕前研修会 ～

心地よい春の日差しが降り注ぐ中、3月12日(日)に県内のサッカー2級及び3級審判員とインストラクターを対象とした開幕前研修会が、順天堂大学さくらキャンパスにて開催されました。

2017年度より、CFA審判委員会の組織を大幅に改変し、それに伴って活動内容も変わってくるため、審判委員会のビジョン、活動の大まかな内容が山岸委員長以下、各部長より発表され、その後並木サッカー統括部長より『県内で審判活動(指導も含む)する上で大切にしていきたいこと』、堀川強化部長より『正しい判定力を身につけるために』と題してそれぞれ講義、グループディスカッション、発表等が行われました。

その後、審判員はグラウンドに移動して、新方式のインターバルテストに臨み、全員がケガなく基準をパスしました。終了時には山岸委員長を中心に全員でハイタッチを行い、新シーズンの健闘を誓いあいました。



今日も地域で頑張っています！！

～いつも各地の大会会場で頑張っている方々を紹介します～

2016年10月1日(土)高瀬町運動広場

千葉県内では様々な大会が開催されていますが、そこで日頃から活躍している審判の方々にスポットを当てて取材しました。今回は船橋市サッカー協会審判委員会の皆さまが「高瀬町運動広場」のこけら落としに参加した審判の方々にインタビューしました。

- ①:氏名(敬称略) ②:審判歴 ③:審判になったきっかけは?
④:上級(4級→3級、3級→2級)を目指した理由は? ⑤:これだから辞められない審判の魅力とは?



～ 船橋市サッカー協会審判委員会の皆さま ～



- ① 土屋 啓三(つちや けいぞう)
② 約25年
③ 長男が学校でサッカー部に入っていましたが、先生が転任され、社会体育となり帯同審判が必要で資格を取りました。
④ 長男が中学生になった頃、上級者が少なく、色々な試合でも審判が出来るように上級を目指しました。
⑤ いろいろなカテゴリーで、選手と一緒に、仲間と共に、サッカーを楽しめるのが魅力です。



- ① 谷田 正利(たにだ まさとし)
② 約11年
③ 子供の所属チームの帯同審判員が必要となり取得しました。
④ 4級を取得した当時、子供の所属チームが弱く、自分で何がチームに貢献できるかを考えまして、まずは帯同審判員として頑張ろうと上級を目指しました。また、上級の方の試合を見て、自分もあの様なレフェリーになりたいと思い、さらに上級を志しました。
⑤ たくさん魅力はありますが、最近特に感じますのは、4種時代にチームと一緒に過ごした選手、あるいは戦った選手(子供たち)たちと高校、大学、社会人の試合のピッチと一緒に(審判員として)に立てた時です。どんな、立場、環境であれサッカーを続けていく、携われる事は素晴らしいです。



- ① 清水賢一郎(しみずけんいちろう)
- ② 約27年 20年表彰をいただいたときはこれで終わりかなと思っていましたが、今は30年目指してがんばりたいと思っています。
- ③ チーム帯同と自分のサッカーのために4級を取得しました。
- ④ 選手としてプレーが出来なくなってこのまま、飲んだくれ親父になるのもいやだなと思ったことと、2級の定年がなくなったことが大きいですね。
- ⑤ なんとと言っても、一番近くにいられることでしょうか、観て楽しむというか(そんな余裕ないし)、その試合に関係者として関わることが魅力的だと思います。それと試合終了後に、選手から「ナイスレフェリー」とか「お疲れさま！」と言われたときですね、夜のビールがうまいこと(笑) もっとも滅多にないですけど・・

強化部より ～ 今年度は心機一転新たにスタートします ～

強化部 部長 堀川栄多

はじめに

昨年度も皆さまのお陰で無事にシーズンを終えることができました。この場を借りてお礼申し上げます。昨年度、強化部では新たな取り組みとして、2級審判員を対象を絞って活動を行いました。2級審判員の皆様には、現場での実地を主体とした更新講習会を始め各種研修会に参加頂き誠に有難うございました。今年度から強化部は新設された統括部のもと、更にターゲットを絞って(2級審判員のうち強化審判員を対象)活動することになりました。資格の更新業務は育成部、昇級の予備審査業務は普及部へ引継ぐことになり、皆様方にはご迷惑おかけしますが何卒ご了承のほどお願い致します。

今年度の重点目標

早速ですが今年度の強化審判員に対する指導重点目標は『正しい判定をする為の、動きとポジショニング』と致します。これは3月上旬に開催された関東開幕前研修会で掲げられたものと同じです。これまで県内では『判定精度の向上』と『フィットネスの強化ニタフなフィジカル』を柱に指導を展開していました。今年は関東に直結する強化審判員に対して県内においても同じ目標を設定しました。対象の強化審判員には、テーマを達成するために課題を整理し、問題点を解消するため自らが考え、積極的に行動してくれることを期待しています。また、強化部ではこの手助けを『レフェリーズファースト』の精神で関係部署と連携して邁進致します。

行事予定(強化部主催)

今年度、前述のテーマを受けて強化部では、2級強化審判を対象に以下の事業を実施する予定です(指導関連部署;普及部、育成部、インストラクター部と合同で実施することがあります)。昨年度10名いた部員を2名に縮小したため研修会の講師や実地指導の場では県所属の上級インストラクターにご協力頂きながら活動していく予定です。

(1) 研修会(座学)

- ①4月2日 第1回強化研修会 観戦、座学(天皇杯代表決定準決勝)
- ②8月 第2回強化研修会 座学+実技(前期振り返り、夏期県外報告等)
- ③12月 第3回強化研修会 座学(シーズン振り返り)
- ④1月 第4回強化研修会(シーズン前トレーニング)
- ⑤3月 第5回強化研修会(開幕前研修会)

(2) 研修会(実技)

- ①5月 関東高校予選(日帰り)
- ②6月 インターハイ予選(日帰り)
- ③10月 高校選手権県予選(宿泊)
- ④2月 2種新人戦(日帰り)

(3) 一般候補サポート

適宜指導者派遣

(4) ビデオ分析(新規)

強化審判員を対象に1回/月/人程度を目安にクラウドサービスを利用したビデオ分析



関東強化審判員

先日、今年度の関東強化審判員が決定したので、このうち千葉県の子について以下の通りお知らせ致します(敬称略)。

関東指導部は今年度より(関東)割り当てを担当する2級審判員をG1～G8の8つのグループに再編しました。指導については上位グループの審判員でチームを編成し、それぞれのチームにコーチを配置して継続的に指導する計画が打ち出されています(今年度はG3まで)。指導者側がこのような体制を敷く以上、審判員も技量以前の問題として取組み姿勢が問われています。具体的には2試合/月以上の関東主審での活動(ノルマ)と試合開催日の活動可能率について6割以上(目安)が求められています。

また、今年度は千葉県から上田千尋さんが女子1級にチャレンジします。久々の女子1級審判員の排出へ向けて審判委員会が一丸となって確りとサポートしていく予定です。

女子1級受験	上田千尋
G1(1級受験)	なし
G2(特別強化)	松田卓磨
G3(強化審判)	石原美彦、森田秀一
G4(都県強化)	水間健太、永島淳平、柳澤健太
G5(30歳以下)	中島智広、竹中健太、久保田海斗、平野裕大、小倉敬右、友成圭太
G6(30歳以上強化)	村上匡、木原裕之、村上勝則、飯山 成利
G7(30歳以上)	八木下健司、山崎久、池田浩康、矢埜真二、伊東洋、室田智広
G8(ユース)	なし

おわりに

最後になりましたが今年度も皆さまが健康でケガ無く審判活動に励んでいただき、昨年以上にご活躍されることを心より願っております。また、県内の審判の強化等に関わる事案について、ご意見・ご要望がございましたら堀川(e.horikawa@jcom.home.ne.jp)までお寄せ下さい。特に指導者の皆様におかれましては是非とも千葉からトップレフェリーの輩出を目指して最良の審判員を持っていただき、ポジティブ・ネガティブ問わずたくさんの情報をお寄せ頂きたいと思っております。些細な事でも結構なので審判員の成長に繋がる厳しいご意見を24時間・365日心よりお待ちしております。





レフェリーフィットネスコラム



牛尾眞一郎

今回はFitness Checkについて！

みなさん、サッカー選手は、キックやパス、戦術などの技術的な練習と合わせて、走り込み、ストレンクス(筋力)などのPhysical(フィジカル)の練習も行っていることは簡単に想像がつくと思います。実は、レフェリーも競技規則の理解や判定するための技術的な学習や練習と合わせて、ストレンクス、ランニングの練習が必要です。選手のフィジカルが上がってくると、サッカーのプレーのスピードや選手のスピードも上がってきます。審判もついて行く必要がありますね。少年少女のプレーも非常にスピードが上がってきていると感じています。

公式審判員は昇級審査の際に、Fitness Checkがありますね。県内の昇級試験等は、全てが下記のものに新しくなるわけではありませんが、情報としてFIFAのものをお知らせさせていただきます。

いろいろな変遷を経て、今年度から新しくなりました。千葉県協会 審判委員会のホームページでも紹介していて、音源をダウンロード出来ますので、トレーニングにご活用下さい。

(URL : <http://cfa-referee.lolipop.jp/fitness/fitnessstest2017.html>)

種目は2種目です。

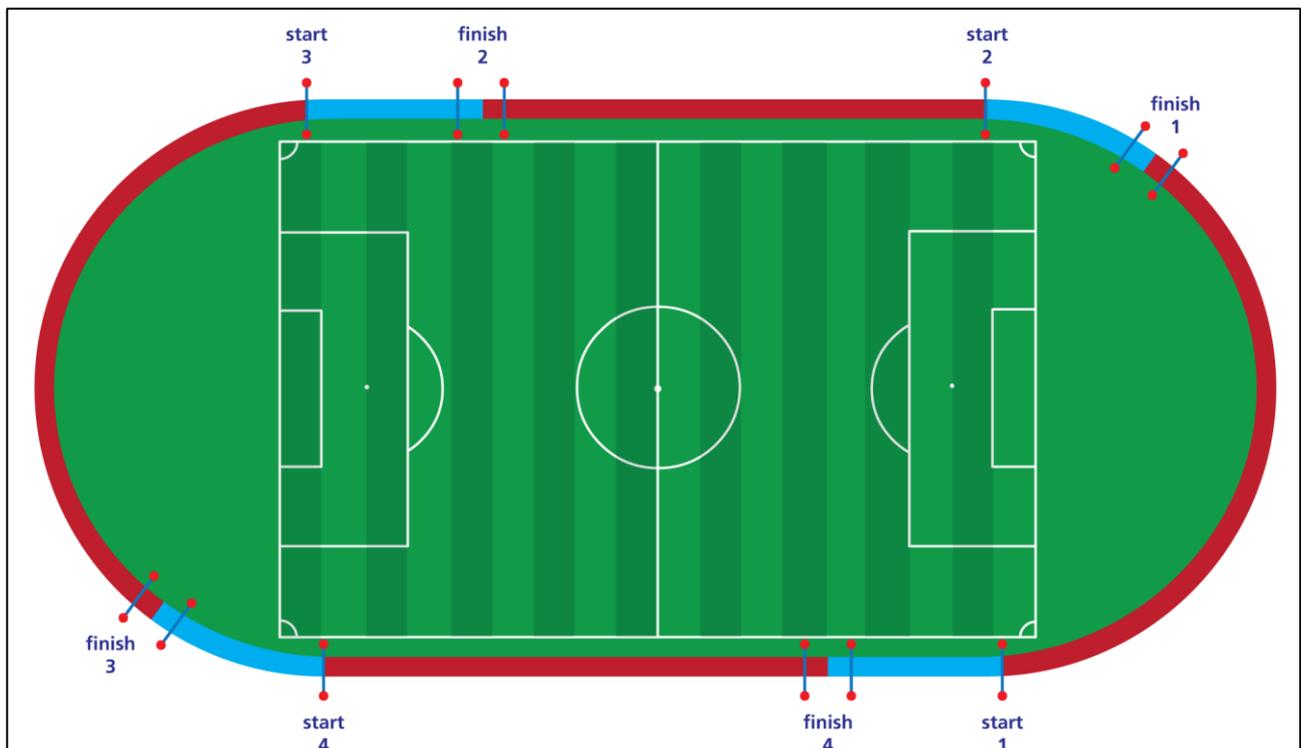
簡単に言うと、短距離走と持久走です。いずれもサッカーの試合の審判に必要な能力とされています。

①40mのスプリントを繰り返す(6回)反復する能力

基準はW杯、リーグの主審は、6.00秒以内で走ります。

②75mをハイスピードで走り、25mを歩くことを繰り返す(40回)反復する能力

(インターバルテスト)



start1→走る→finish1→歩く→start2→走る→finish2・・・40本繰り返し

グラウンドの周回数で言うと10周(400m×10周)です。

人によっては、たった4kmかと思う方もいるかもしれませんが、しかし、サッカーの試合の審判同様、4kmの中にスプリント、ストップ、ラン、ウォークが混ざると、身体にとっても大変な負荷がかかります。

このようなFitness Checkを参考にいただき、自分なりのタイムを設定してトレーニングをしたりして、良いコンディションで試合の臨めるような準備をしていきたいと思えます。

これからもウォーミングアップ、クールダウン、トレーニング方法、走り方、リカバリー方法、栄養など一緒に勉強していきましょう

ご質問、勉強したいことありましたらどうぞご連絡ください。

地域レフェリーフィットネスインストラクター 牛尾眞一郎 ushishi2010@ybb.ne.jp

2017年度資格新規取得講習会のお知らせ(サッカー)

インターネットをご利用頂ける方は、『Kickoff』でご確認下さい。

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄駅	募集人数	駐車場	講習会費
5月21日(日)	9:30～ 10:00	10:00～ 16:30	講義	千葉県スポーツ 科学センター (1研修室)	千葉県市モル ル「天台スポ ーツセンター駅」 徒歩10分	160名	有り	一般¥7,080 ユース¥1,500
6月18日(日)	9:30～ 10:00	10:00～ 16:30	講義	千葉県スポーツ 科学センター (1研修室)	千葉県市モル ル「天台スポ ーツセンター駅」 徒歩10分	160名	有り	一般¥7,080 ユース¥1,500
7月16日(日)	9:30～ 10:00	10:00～ 16:30	講義	千葉県スポーツ 科学センター (1研修室)	千葉県市モル ル「天台スポ ーツセンター駅」 徒歩10分	160名	有り	一般¥7,080 ユース¥1,500
7月31日(日)	9:30～ 10:00	10:00～ 16:30	講義	千葉県総合スポ ーツセンター宿 泊研修所 (大ホール)	千葉県市モル ル「天台スポ ーツセンター駅」 徒歩7分	160名	有り	一般¥7,080 ユース¥1,500

2017年度資格新規取得講習会のお知らせ(フットサル)

公益社団法人千葉県サッカー協会主催分のみ掲載してあります。下記以外にも各郡市協会主催の講習会もありますので、インターネットをご利用頂ける方は、『Kickoff』でご確認下さい。

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄駅	募集人数	駐車場	講習会費
7月9日(日)	9:30～ 10:00	10:00～ 16:30	講義	千葉県スポ ーツ科学センター (2研修室)	千葉県市モル ル「天台スポ ーツセンター 駅」徒歩10分	30名	有り	一般¥8,080 ユース¥2,500

各講習会(昇級審査を含む)等の申込について(サッカー・フットサル共通)

申込方法	<ul style="list-style-type: none"> ●「審判登録Webサイト」 JFA公式ホームページ(http://www.jfa.or.jp/)や、(公社)千葉県サッカー協会ホームページ(http://www.chiba-fa.gr.jp/)のトップ画面(中央・右側 Kick Off)にある「キックオフ」から入れますので、各自で行ってください。(毎日、午前2時頃～午前6時頃まではメンテナンスのためご利用頂けません。) ●携帯電話からは申し込みできません。 ●支払完了画面まで画面の説明をよく読んで進んでください。 ●申込途中で画面が進まなくなり切断・中止された方、支払完了画面まで行かなかった方、申し込まれたのですが講習会費用を支払っていない方等は、受講確定になっていませんので再度最初から(受付整理番号は無視して)やり直してください。
申込期限	●「審判登録Webサイト」でのお申込みは、期限を過ぎると申込みが出来なくなりますので、ご注意ください。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ●振込みに掛かる手数料については、各自でご負担願います。 ●当日の持ち物や諸注意は、申込みの際に「審判登録Webサイト」上でご確認ください。
問合せ先	(公社)千葉県サッカー協会 TEL:043-310-4888 (審判担当) 営業時間:月曜日～金曜日の(祝・祭日は除く)9:00～17:30まで ※各会場への問い合わせは厳禁とします。講習会の申込後にキャンセルの場合は、(公社)千葉県サッカー協会の審判担当までご連絡下さい。

★★審判員緊急時の連絡体制について★★

審判員緊急事態発生時	該当審判員が行うこと	割当部が行うこと	備考
該当試合が2～3日前の場合	割当部の審判割当担当宛に連絡する。	・代替審判員の手配(携帯連絡) ・他確定審判員や関係者へ連絡する。(携帯連絡)	
該当試合が前日～当日の場合	割当部の審判割当担当宛に連絡する。 担当不在の場合は、割当部の野崎(総括)宛に連絡する。	・代替審判員の手配(携帯連絡) ・他確定審判員、関係者へ連絡(携帯連絡) ※代替不可の場合は、割当状況により、試合前後の審判員を手配する等	代替不可の場合は、試合会場にて対応可能か？(審判依頼者・チーム関係者)

審判員の緊急事態にて、試合不成立の場合・・・割当部担当・総括→審判依頼者・関係者・委員長へ連絡→審判委員会協議

■ 審判員事前割当確認

KICKOFFから送信される「審判割当の最終確認依頼」メールにより、割当内容を確認すること。また、KICKOFFにより、適宜、割当内容を確認すること。

■ 審判割当について

通常は1週間前には、確定します。割当が確定したら、KICKOFFの「審判割当の最終確認依頼」メールにより、該当審判に連絡する。他、審判依頼者にも連絡する。(審判依頼者に、審判割当表を会場に持参するようにお願いします。)

■ 審判関係の連絡先

氏名	電話番号	メールアドレス/携帯アドレス	主割当担当
野崎克哉	070-5573-5131	katsuya-nozaki@jcom.home.ne.jp	総括、可能日調査、 日本・関東協会担当
長谷川鉄哉	070-5595-5142	cfa_hasegawa@yahoo.co.jp	県社会人1部・大学1部担当
曾我文宏	070-5547-5132	fs068913@yahoo.co.jp	県社会人2部・大学2部担当
野口豪志	070-5074-5130	hotman1226@gmail.com	県ユース担当
木川 綾	070-5576-5133	girasole@gol.com	女子担当



審判員関係者対象の傷害保険について（お知らせ）

（公社）千葉県サッカー協会審判委員会では、審判活動を行っていただく皆様の、活動中におけるケガや熱中症などの方が一に備えた保険を契約しています。事故があった際には、下記説明をご確認の上、担当者までご連絡下さい。

補償適用がなされる活動例

- （公社）千葉県サッカー協会（以下『県協会』という）が主催（開催）する各種大会の試合の審判活動（県協会サイト「事業計画」のページで該当する大会をご確認ください。）
- 県協会審判委員会競技部から派遣依頼を受けた審判活動
- 県協会審判委員会インストラクター部から派遣依頼を受けたアセッサーおよびインストラクター活動
- 県協会が主催する審判資格新規取得および更新講習会参加
- 県協会審判委員会が開催する昇級試験および昇級予備試験参加
- 県協会審判委員会が開催する各種研修会での活動（実技・講義共。スタッフ含む）
- 県協会審判委員会の各種会議および活動参加
- 県協会審判委員会から依頼を受けた審判アテンド等の業務
- 県協会審判委員会より選出を受けた者が、県協会から出席依頼された各種会議参加

補償適用されない活動例

- × 県内各地域協会や、クラブが主催する各種大会や練習試合での、県協会審判委員会より派遣依頼を受けたものではない審判活動
- × 県内各地域協会が開催する審判資格新規取得および更新講習会参加

補償される症例等

- 活動のための往復途上のけが・特定疾病
- 審判中のけが・特定疾病
- 上記のけが・特定疾病により入院した（特定疾病・・・心筋梗塞等の急性心疾患、急性脳疾患、急性呼吸器疾患、細菌性食中毒、熱中症、低体温症、脱水症）

※ 宿泊を伴う活動については、特定疾病は補償の対象外となります。

次のような場合等は適用されません。

- × 本人の故意または重大な過失によるもの
- × 本人の自殺行為、犯罪行為または闘争行為によるもの
- × 本人の麻薬、あへん、大麻、覚せい剤またはシンナー等の使用によるもの
- × 本人が無資格運転中、または酒酔い運転中の事故
- × 他覚症状のない本人の感染症
- × 頸部症候群（むち打ち症）及び腰痛で自覚症状しかないもの
- × 本人の妊娠、出産または早産
- × 戦争その他の変乱、放射能汚染等
- × 行事開催日の直前12か月以内に医師の治療を受け、または治療のために医師の処方に基づく服薬をしていた疾病と医学的に因果関係のある急性心疾患・急性呼吸器疾患

※ 宿泊を伴う活動については、上記のほか地震・噴火またはこれらによる津波を原因とする事故や、脳疾患・疾病または心神喪失に起因する事故等についても補償の対象外となります。



《別表1・通常の活動の補償金額》

補 償 種 別		補償金額(最高)	
災害死亡補償	(傷害)	500万円	
	(疾病)	250万円	
後遺障害補償	(傷害)	500万円	
	(疾病)	250万円	
療養補償	入院日額	(傷害)	3,000円
		(疾病)	1,500円
	手術(傷害・疾病)		手術の種類により、各入院日額の10～40倍
	通院日額	(傷害)	2,000円
(疾病)		1,000円	

《別表2・宿泊を伴う場合の補償金額》

保障項目	補償金額(最高)
死亡・後遺障害	1,000万円
入院	5,000円
通院	3,000円
賠償責任 携行品損害 救援者費用 留守宅損害	補償しない

本件に関するお問い合わせ先：

審判委員会総務部保険担当 染田

☎090-3050-6571

E-mail spzg2dw9@tea.ocn.ne.jp

レフェリーニュース限定

シーズン直前特別販売のご案内

シーズン直前のこの時期から、様々なシーンで対応可能な3種の偏光レンズ付属のセット。エッセ スポーツサングラスを特別価格にてご案内させていただきます。

○セット内容
 ・フレーム本体
 ・偏光レンズ 3セット
 ・レンズホルダー
 ・専用クリーニングクロス
 ・専用セミハードケース

レフェリーニュース
特別価格 **¥4,980** 送料無料 (税込)

ご注文・お問合せ (詳細は下記URLへ)
 ☎ 0120-113-839
 URL: <http://www.tryshop.jp/SHOP/es-s204-r-news.html>



ellesse ES-S 204

3種の交換レンズ装備。あらゆるシーンに対応!



Col: 1 (BKm/BK) Col: 2 (BK/YE) Col: 3 (BK/RD) Col: 4 (BK/BL)

ELLESTRY
 Sunglass Proshop
 サングラスプロショップトライ
 [安心のメーカー直販ネットショップ]

広告主さま募集しています

- ・千葉県内約1万名の審判員に年4回送られているレフェリーニュースに掲載する広告を募集しています。
 - ・募集枠は、1枠(1枠タテ55mm×ヨコ85mm)。
 - ・この枠が1枠の大きさの目安です。
- 詳細、お申込みは(公社)千葉県サッカー協会事務局 (TEL 043-310-4888)にご連絡をお願いいたします。



アンケートにご協力をお願いします。

webのみで配信された今回のレフェリーニュースを読んだアンケートを行っておりますので、下記リンク先のアンケートにご協力をお願いします。

https://docs.google.com/forms/d/1mlVkOE0FNbv-fbOxqx8UzzIZvy2lqsb1wMEFK1kE62s/viewform?edit_requested=true

編集後記

2017年度シーズンが始まりましたが、この時期においては身体が動かしやすくなって来る半面、怪我が生じやすい時期でもあります。試合に挑む前のウォーミングアップ・終了してからのクールダウンをしっかりと励行して頂き、レフェリングを楽しんでまいりましょう!! (Some)

レフェリーニュース編集員

木川 綾

長谷川 鉄哉

唐崎 敦好

染田 洋

E-mail : cfarc.somu@gmail.com

公益社団法人 千葉県サッカー協会審判委員会 <http://cfa-referee.lolipop.jp/>